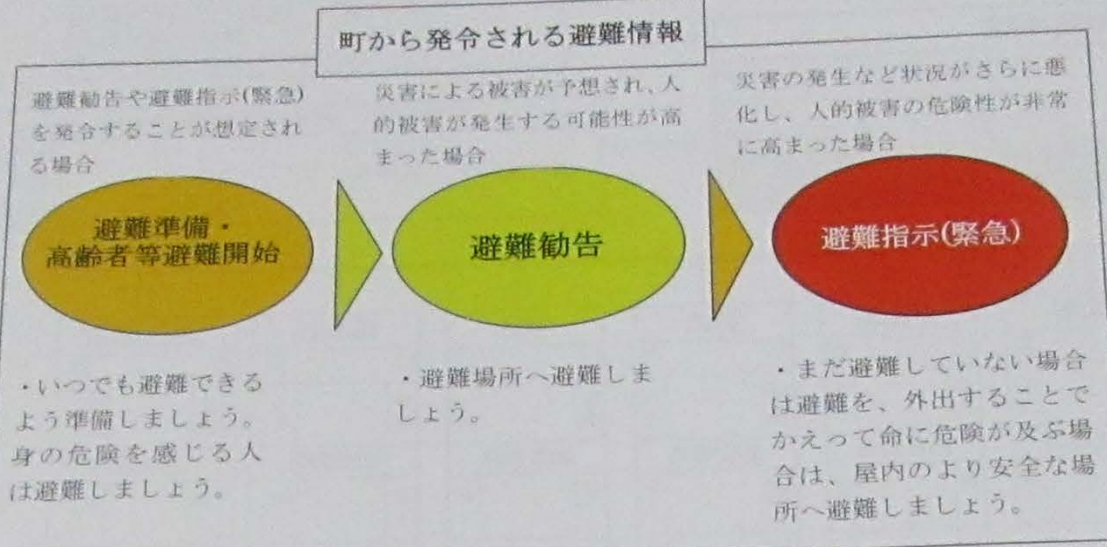


桑折地区防災計画



桑折地区住民自治協議会



発行 桑折地区住民自治協議会
監修 桑折町
策定 平成29年3月

伊達崎地区防災計画



H27年度に内閣府の支援を受けて作成した半田地区に続き、
桑折・伊達崎地区の地区防災計画が完成しました

地域の防災意識高揚・自主防災力向上のため
地域住民による「地区防災計画」が作成されました！

【掲載されている主な内容】

- ・地区防災計画の基本的な考え方
- ・自助・共助とは
- ・平常時の行動
 - 家族・隣近所の安否確認
 - 地区の避難所と一時避難場所
 - ハザードマップを確認しよう
 - 災害時の情報入手手段の確保
 - 家族の安否確認のための通信手段の確保
 - 非常時持ち出し品と備蓄品の準備
- ・災害時の行動
 - 大雨・洪水・土砂災害の場合
 - 地震の場合
 - 避難所の開設と運営
- ・地区の避難所と一時避難場所マップ
- ・地区のハザードマップ
- ・地区の防災組織体制図 など

Point

災害時の行動などを地域住民が検討

東日本大震災のような大規模災害時には行政の対応に限界があることから、地区住民が「自助」「共助」により、災害の被害を最小限に抑えるため、自分たちの行動を取りまとめました。

伊達崎地区は阿武隈川氾濫時には浸水する区域を含んでおり、今後も防災計画を確認しながら避難等の防災訓練に取り組む予定です。

・伊達崎地区で実施された防災訓練の様子



事前準備、当日の運営を含め、地区住民により防災訓練を実施しています

今後実施予定の防災訓練の際は地区防災計画に沿って避難所運営などに取り組みます

現在未策定の地区についても、早期の作成を目指して地域で内容の検討を進めています